

すすすく健康会議だより

平成23年7月19日

青森市立荻町小学校 保健室

すすすく健康会議

「ごみのないきれいな地域にしよう」

第二回参観日の7月8日(金)6校時、本校体育館に全校児童が集まって、すすすく健康会議が開催されました。

この会議は毎年、子どもの健康安全や生活環境に関することをとりあげ、学校や家庭・地域の方々が情報交換しながらいっしょに考えていく場です。

今回は、去る6月8日に実施した地域クリーン作戦で拾ったごみのことについて取り上げました。たくさんの保護者の方にも参加していただきました。



会議の運営は保健委員・放送委員

会議の準備は、児童会の各委員会で分担して進め、当日の会議の運営は次のメンバーが務めました。

- 書記 6年 ■■舞弥さん 5年 ■■葵朱さん
- マイク 6年 ■■諒亮さん 6年 ■■浩輔さん
- 放送機器 6年 ■■優衣さん
- 司会 6年 ■■大さん 5年 ■■佳乃さん



企画委員による問題提起



6月8日のクリーン作戦で拾ったごみは、企画委員と保健委員で仕分け作業をした後、各学年でごみの調査活動をしました。



タバコのすいがら	1845こ
タバコの箱	27こ
お菓子の袋・たべがら	308こ
紙くず	143こ
ペットボトル	10こ
その他の燃えるごみ	688こ
われたガラス	589こ
鉄くず・くぎ	437こ
あき缶	86こ
かさ	3こ
その他の燃えないごみ	147こ

私たちがみんなで拾ったごみは、最初にごみではありませんでした。誰かが捨てる前は、人間の役に立っていたものです。今日は、二つの課題について考えてみましょう。

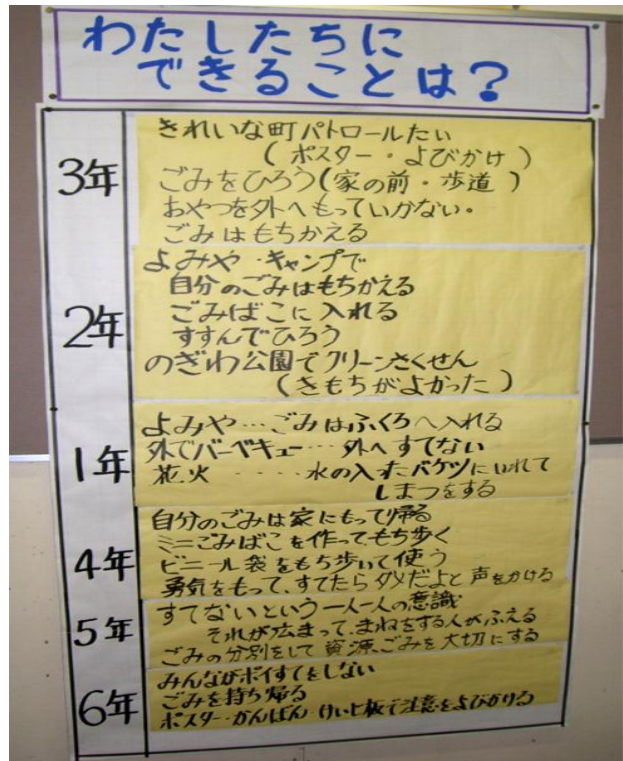
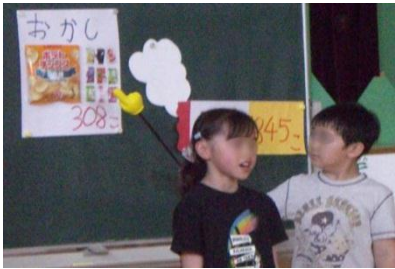
いったい誰がどんなふうにごみ捨てたのだろう

タバコすいがら	大人	何も考えずにポイ捨て
	大人	また後足ふんでそのまま
	大人	車の灰皿がいっぱい溢す
はこ	大人	道路ですてそのまま道にすて
お菓子のふくろ	子ども	ポイ捨て
たべがら	高校生まで	砂場で遊びごみにしてそのまま
	子ども	外で食べてめんどうくさくそのまま
紙くず		
ペットボトル	いろいろな人	ごみばこがなくすて
その他の燃えるごみ	大人	めんどうくさくすて
われたガラス		
鉄くず		
あき缶	大人	自販機のものなどは、横においていく
かさ	大人	コンビニで新しいのを買って、こわれたかさは店近くですて
その他の燃えないごみ		

各学年で話し合った内容を、代表の人たちが発表してくれました。

発表した人

- 1年 ■■李和さん
- 2年 ■■みおさん ■■芙実和さん
- 3年 ■■功二さん ■■ 遥さん
- 4年 ■■彩音さん ■■静琉さん ■■■凜乃さん
■■裕大さん
- 5年 ■■孝行さん ■■悠貴さん ■■隆則さん
- 6年 ■■諒亮さん



意見・感想発表

地域をずっときれいにしていくために

私たちにできることは何だろう



- 6年 ■■滉大さん
ごみはビニール袋などに入れて、それをリュックに入れるようにすると、捨てられるごみは少なくなると思いました。
- 4年 ■■裕芽さん
学年代表の人たちの話を聞いていたら、少しずつでもできることがたくさんあると思いました。私も注意して生活したいです。



発表した人

- 1年 ■■伎良さん ■■三大さん
- 2年 ■■朱来さん ■■諒大さん
- 3年 ■■駿亘さん ■■諒人さん ■■滯さん
■■奈央さん
- 4年 ■■響さん ■■桐子さん ■■生利さん
- 5年 ■■正泰さん ■■万理夫さん
- 6年 ■■匠さん

- 5年 ■■正泰さん
4年生の発表を聞いていたら、自分にもできそうなことがありました。ビニール袋やミニごみ箱を持って歩いたり、ごみを拾ったりすることです。やってみたいと思いました。



高杉さん

町の中には、あまりごみ箱がないのだなということに気がつきました。そのために、ついつい道路に捨ててしまう人がいるのかもしれない。みんなの発表の中にもあった、ごみを捨てるための袋を持ち歩くのはいい考えだと思いました。



山田町会長さん

6月のクリーン作戦の日は、私も皆と一緒に参加しました。ごみを拾っただけで終わらずに、その後に分類して勉強したことに感心しました。このことが大人にとっても子どもにとっても、地域をきれいにしていく運動に役立ってほしいなと思っています。



渡辺町会長さん

6月の地域クリーン作戦の日は、私は皆と一緒に栄町方面へ行きました。暑い日だったので、皆汗を流しながら拾っていましたが、誰一人不満そうな顔をせず、一生懸命に活動していました。今日は拾ったごみをグラフにしていたのですが、これを見ると一人の人間が、大体50こくらい拾ったこととなります。とてもがんばったんですね。

私は、浦町中学校の生徒さんとも一緒にごみ拾いをしたことがあります。中学生もみんな一生懸命拾っていました。その中に、こんな生徒さんがいました。海の方にはたくさんごみが落ちてることがいつも気になっていて、自分はそこのごみ拾いをよくしている。この生徒さんは大きくなってきくと、ふる里の自然を守るために続けていってくれるのではないかなと思いました。

今日の皆さんの活動はいいことだと感心し、とてもうれしい気持ちになりました。

校長先生のお話



今日の会議の運営をしてくれた保健委員会や放送委員会のみなさん、そしてまた、問題について発表してくれた企画委員会のみなさん、たいへんご苦労様でした。各学年でもよく話し合いしてまとめてくれました。

みなさんに聞いてみたいと思います。

「今まで、ごみを捨てたことがある人は、手をあげてください。」
(誰もちゅうちよすることなく、正直に挙手してくれました。)



今日の発表を聞くと、ごみは捨ててはいけないということは、みんな知っているんですよ。あたり前のことなのです。でも、あたり前のことに気づいていない人がたくさんいるのです。まず、自分が捨てないようにすることが大切です。それを是非、自分から進んでやってください。

いつまでも地域がきれいなままでいるように、今日勉強したことが役に立ってほしいと思います。

この地域をずっときれいにするために

私たち一人一人ができること

子どもたちからは、誰にでもできそうな、素朴で身近な対策がたくさん出されました。校長先生が言うように、**まず自分が捨てないことをこれから本気で実行していきましょう。これは大人も子どもも関係なく心がけたいものです。**

5年生・6年生の高学年からは『捨てないという一人一人の意識』『分別をして資源ごみを大切にすること』ということがあげられました。また、『捨てる人はいつも捨てていて、拾う人はいつも拾っている』だから『みんながポイ捨てをしない』ということもあげられました。

6月のクリーン作戦で拾ったごみで一番多かったのが『タバコの吸殻 1845こ』です。子どもたちは、まるで宝物でも見つけたかのように、吸殻をせっせと拾っていました。大人たちが身勝手にポイ捨てしたごみを、子どもが拾ってきれいにしたのです。悲しいことに、その翌日にはさっそく新しい吸殻が道路に落ちていました。健全な子どもたちに育てる立場であるはずの、**大人のモラルが問われている**ような気がしてなりません。私たち大人も、子どものよいお手本になれるように心して生活していきたいものです。

修学旅行



【6年】函館・登別・洞爺方面…名所見学や自主研修で見聞を広げ、友情を深めた2泊3日の修学旅行。菟町小の最上級生としてリーダー性を発揮する頼もしい6年生です。
三内丸山遺跡 「劇団四季」鑑賞会 等

○進んで考え、表現する子

○思いやりをもって、協力し合う子

○めあてをもって、健康な体をつくる子

平成23年度 学習発表会

テーマ 「伝えよう、みんなの思い」



■日時 平成23年10月22日(土)
8時40分～11時50分
■会場 本校 体育館



プログラム

児童の表現活動にご期待ください。地域の皆様のご来校をお待ちしています。

【2年】 麵屋みつる トド湯 佐藤米穀店
青柳郵便局 太田釣具店 とうふ工房
焼きそば鈴木 港町リサイクルセンター等
※新青森駅一野木和公園 等【1・2年】

【4年】 甘栄堂 鈴惣米店 沼田商店 トド湯
事代主神社 中央市民センター 市民図書館
八重田浄化センター ECOプラザ 梨の木清
掃工場 横内浄水場 県立郷土館 等

【3年】 森林博物館
県民生協 市民
図書館 等

【5年】 宿泊学習
青少年ブロードキャ
スター体験活動(番組
制作 他) 等

地域の方々とふれ合う校外学習

自分の住む地域や施設の方々と出会い、仕事の苦勞や喜びにふれ合う活動を通して気づき発見したことは一人ひとりの心の中にいつまでも宿り、子どもたちの将来へとつながっていくことと思います。学習したことはお手紙や新聞づくり、発表などの表現活動へと発展し深まっています。ご多忙の中、地域の皆様の懇切丁寧なご対応に感謝いたします。(※紙面の都合でお店等の敬称を割愛させていただきます。)

晴天の全校遠足



菅野高原一全校縦割班でレクリエーションを楽しむ子どもたち。お弁当も待ち遠しいです。

スーパーマーケットの店長さんにインタビューする3年生



外国青年ジョアンナさん(ミシガン州出身)とスキップをしながらコミュニケーションを楽しむ5年生。

学習や縄跳び検定を見守り、応援する保護者やご家族の皆さんです。



10/2 日曜参観日



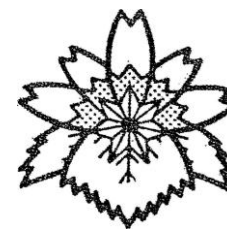
事故や事件の未然防止

日暮れが早まる季節です。学校では交通安全をはじめ、事故や事件の未然防止のための指導を継続しています。なお、学区内の危険箇所等にお気づきの際は、お手数ではございますが、学校へご一報お願いします。

緊急時のお願い

★兄弟姉妹で在学している場合、学校からの緊急連絡は家庭数(上の学年のお子さんの担任から)となりますのでご了承ください。
★緊急時の連絡先を変更するときは、学級担任へすみやかにご連絡ください。

青森市立菟町小学校だより



菟町

平成23年10月4日 No.5 たばこまち
菟町小電話 734-2004

子どもたちのよさを生かす秋

校長 鹿内 裕明

さわやかな秋晴れが続き、子どもたちは元気に学校生活を送っています。学校の花壇にはベコニアの花がきれいに咲き、へちまの実もぐんぐん大きくなっています。

今月の7日には青森市小学校連合音楽会が開催されます。4年生から6年生までの児童が全員で合唱を披露します。合唱づくりには3つの観点があります。

一つは「音づくり」です。ハーモニー、各パートのバランス、発声や音量などです。
二つ目は「顔づくり」です。歌う態度、指揮者の指示と協力、ステージマナーなどです。
三つ目は「心づくり」です。詩の特徴や歌詞の意味を理解して、感情を込めて歌うことです。

この「音づくり」「顔づくり」「心づくり」の三拍子がそろったところで感銘を与える素晴らしい合唱となります。菟町小の合唱はまさにこの三拍子がそろっています。是非、子どもたちの合唱を聴いて欲しいと思います。

また、今月の末には学習発表会があります。今年のスローガンは「伝えよう みんなの思い」です。子どもたちは「自分の発表する演目に一生懸命に取り組もう」「互いに協力しながら発表会を成功させよう」という思いをもって練習に励んでいます。子どもたちの発表がとても楽しみです。

2学期は文化的な発表の他にも学習にも力を入れています。本校は本県で実施される学力調査では市内でもとてもよい結果を残しています。先生たちの指導はもちろんのこと子どもたちが意欲的に学習に取り組んでいるからだと思います。少人数のよさを生かし、今後とも学力の定着に努めていきたいと思っています。

2学期は今後、たくさんの学校行事があります。家庭では子どもたちの話に耳を傾け、子どもたちのよさを誉めてあげてください。また、発表会等にはたくさんの皆さんが来てくれることを願っております。

菟町小学校の一日の始まり・・・



雨の日も風の日も毎朝、全校児童一人ひとりとあいさつを交わし、握手する校長先生。そして交差点からは毎日、子どもたちを守ってくださる須郷さんのふえが聞こえ、地域の皆さんには温かく声掛けをしていただいております。「優良賞」を受賞した花壇の花々も心を和ませ、朝日に輝いています。草取りや水掛け等へのご協力、ありがとうございました。

日	曜	10月行事予定
4	火	安全点検日
5	水	2年提案授業
7	金	小学校連合音楽会
10	月	市民卓球大会
18	火	歌声集会
19	水	学習発表会総練習
22	土	学習発表会 学区巡回
24	月	振替休業日
26	水	集金日
27	木	読み聞かせ会 職員会議
28	金	「心のアンケート」
29	土	PTA花壇作業
31	月	教育相談



莨町

平成 23 年 11 月 2 日 No.6【学校電話 734-2004】

日常の授業で培ってきた、声の出し方や動作化(しぐさ)心情表現等を生かし、総合的な発表の場である学習発表会で生き生きと表現できた子供たち。係の仕事を協力してやり遂げた力も、これまでの諸活動で積み重ねてきたものです。ご来賓や地域の方々からの温かな拍手を励みに今後も精いっぱい学習に取り組んでほしいと思います。

《努力目標》
○進んで考え、表現する子
○思いやりをもって、協力し合う子
○めあてをもって、健康な体をつくる子

10/22【学習発表会】全プログラムをやり遂げ、笑顔いっぱいの全校児童です。



読書のすすめ

校長 鹿内 裕明

10月22日の学習発表会では、子供たちの一生懸命な姿がとても感動的でした。学習発表会で学んだことがこれからの生活の自信となり、大きく成長してくれることを願っています。

さて、先日、子供たちに読書について話をしました。学校以外で本を読むことの少ない子供たちに本を読むことのよさを家庭でも感じさせたいものです。本校の子供たちは読書の時間は静かに本を読んだり、読み聞かせの時は真剣に話を聞いています。本の大好きな子がたくさんいてとてもいいなあと思っています。読書のよさは保護者の皆さんも知っているとおりの豊かな創造力(感性)を育ててくれるものです。

しかし、大人の「役に立つ読書のすすめ」の考え方を子供におしつけてはいけません。

作家、上野瞭さんは『ネバーランドの発想』の中で次のように述べています。【子供が本を読むということは、何かの「ためになる」からではない。ずっと後に、結果として、そういう働きが出てくる場合があるとしても、もともと本の世界は、まず、「楽しい世界」なのである。毎日、毎日の生活の中で、見失いがちな自由を発見し、人間が自由であることによるこびを知る世界なのである。「ためになる」読書のすすめにもまた別の意味で、子供の自由を束縛するものがある。こうした子供を狭く限定する考え方を否定する形で現代の児童文学はつくられつつある。それは、たとえば、思わず吹きだすような子供のふしぎな体験を描いた山下夕美子の『ごめんねぼっこ』(あかね書房)や現代の親子関係を鋭くえぐった山中恒の『ぼくがぼくであること』(実業之日本社)によくあらわれている。】

このように子供は夢を大きく与えてくれる本との出会いをとおして自分自身を見つめ、大きく成長していきます。秋の静かな一時を親子で本に親しんだらどうでしょうか。



港町町会「明朗クラブ」より雑巾をいただきました。子供たちの学習や清掃のとき、いっぱい活用させていただきます。「明朗クラブ」の皆さん、ありがとうございました。

日	曜	11月 行事予定
1	火	教育相談～2日 読書月間
4	金	代表委員会
5	土	市児童卓球大会
7	月	短縮午前授業 就学時健康診断
9	水	5年ブロードキャスター体験
14	月	4年提案授業・協議会
15	火	不審者対応訓練 5年音読発表
17	木	午前授業
18	金	読み聞かせ会
19	土	5年親子レク
24	木	第2回地域懇談会10:30 定例職員会議
25	金	莨小っ子集会 学区巡回
29	火	浪打中との交流会
30	水	集金日

書く活動

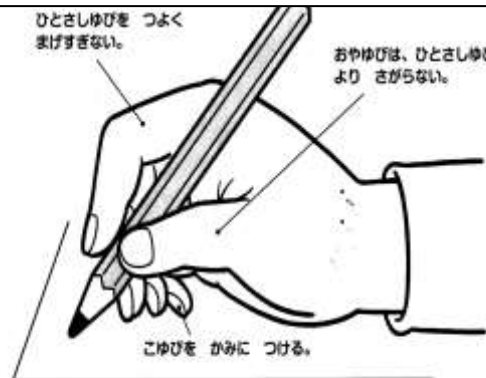
子供の思いや考えは、それを文字で書き表すことでより確かなものとなります。また、考えを振り返ったり、付け足したりしながら学習のまとめを書くことによって思考が整理され、次の学習に生かしていく力も養われます。本校では全学年でノート指導を継続していますが、学年が上がるにつれ、線や図、記号や色分けなど、表現の仕方に工夫が見られます。

さて、1年生が小さな手で鉛筆を握り、文字や数字を一心不乱にノートに書いている姿は、義務教育の始まりとして感動的なものですが、筆記具の持ち方や正しい姿勢が学力にも大きく影響していくといわれます。高学年では、「正しく、字形を整えて」、さらに「書く速さを意識して」という力が求められます。速さを要求されたときに正しくない持ち方では長時間の筆記に耐えられず、集中力を欠くこととなります。また、筆記具の持ち方は、入学時はとても気を配りますが、学年が上がるとうるまが薄れていくのが普通です。学校でも指導しますが、「習慣だから、癖だから」とあきらめずに家庭学習の時も筆記具の持ち方等、基本に立ち返ってお子さんを励ましてほしいと思います。

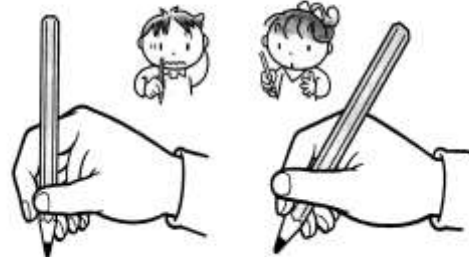
【集中力を高め、上手に文字を書くポイント】

- 1 鉛筆(筆記具)を正しく持つ
- 2 正しい姿勢・正しい位置で書く
- 3 運筆練習を繰り返し行う
- 4 始筆を確かめて書く

鉛筆の持ち方



こんな持ち方をしていませんか。



えんぴつを たてて もっていないかな。

おやゆびが まえに つきでいていないかな。

莨町小学校での 体験入学を終えて

5年 葛西 亜由音

私は学習発表会のとき、「おむすびころりん」でレッツ スタディ イングリッシュをみんなやってくれたかったです。ちょっとはずかしくて練習より大きな声は出せなかったけれど、みんなできっちきめたのでよかったです。ガーナに行ったら、もう日本の学校に通えなくなるので、最後に莨町小学校に一ヶ月間来て、とてもいい経験ができてよかったです。



10/29 PTA会員と「おやじの会」が結集。球根植えやナナカマドの枝の処理等、環境整備にたくさんの方が参加してくださいました。





荻町

平成23年12月2日 No.7 たばこまち
【荻町小学校 電話 734-2004】



節目を大切に

校長 鹿内 裕明

今年の初雪はいつもより遅かったのですが、寒さは日ごとに厳しくなっています。

昨年、開通した東北新幹線が12月で一年になります。駅周辺では多種多様な催し物が開かれ、青森のよさをたくさん発信しました。今後も続けてほしいと思います。

荻町小学校も子どもたちの活動の様子をホームページを通して世界に発信しています。「青森市立荻町小学校」で検索し、見てほしいと思います。

雪が降ると一目散に校庭で走り回る低学年の子どもたち、中学年は体育館で鬼ごっこ、高学年になると教室でトランプ遊びや読書。荻町小の休み時間の子どもたちの姿です。集団で仲良く遊ぶことによってよりよい社会性が自然と身につくのではないのでしょうか。

さて、今月で2011年が終わり、2012年(辰年)がスタートします。お正月や元旦は大きな節目になります。お正月とは家に神様をお迎えし、祝う行事です。歳神とは一年の初めにやってきて、その年の作物が豊かに実るように、また、家族みんなが元気で暮らせる約束をしてくれる神様です。正月に門松(かどまつ)やしめ飾り、鏡餅を飾ったりするのは、すべて歳神様を心から歓迎するための準備です。そこで、昔から伝わってきているお正月・元旦の不易のよさを家族みんな味わい、新しい年を迎えてみるのもいいのではないのでしょうか。

昨年も同じようなことを書きましたが、子どもたちから、お正月はみんなですごろくやかるたをやって楽しかったよという声が聞こえてきました。それぞれの家庭ではそれぞれの過ごし方があると思いますが、時には子どもたちに節目を大事にした昔ながらの風情のあるお正月を感じさせることもいいのではないのでしょうか。

最後になりますが、本年は保護者の皆様、地域の皆様には本校の教育活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございました。来る年、2012年もよろしく願いいたします。

そして、東日本大震災で被災された皆様が健やかに新年をお迎えできることを心から祈っております。

11/25 児童会行事「荻小っ子集会」



4・5・6年生が企画運営するアイデアいっぱいのゲームを楽しむ全校児童【体育館にて】

努力目標

- 進んで考え、表現する子
- 思いやりをもって、協力し合う子
- めあてをもって、健康な体をつくる子

地域との相互連携を目指して

子どもたちの生活基盤は家庭であり学校ですが、その最も身近なところで、子どもたちの健全育成に深く関わり、温かく支えてくださっているのが学区(地域)の方々です。

本校では家庭や地域との情報交換や連携活動を通して教育活動の充実を目指しています。その一環として、11月24日に安全協会・防犯協会・各町会長・県青少年健全育成推進委員・民生児童委員、主任児童委員・PTA校外委員等のご参集のもと、出席者全員の方々から貴重なお話をいただきました。その一例として

- ◆小規模校のよさを生かしたきめ細かな教育活動が行われている。体験活動も盛んなので、今後も積極的に取り組んでほしい。
- ◆あいさつ指導をはじめ、安全や生徒指導が徹底されている。「心のアンケート」は、いじめ防止のためにとてもよいので今後も継続してほしい。
- ◆冬季の通学路の確保や安全指導に協力したい。
- ◆落雪で通学路をふさぐことがないよう、町会から関係機関に働きかけていきたい。
- ◆交通安全を目指すには大人が行動で示すことが大切である。等

学校では今後も地域行事への参加の奨励も含め、多様な活動を通して連携を深めていきたいと思っております。地域の皆さんには年末年始、冬季休業中においても子どもたちへの温かな声掛けや情報の提供をお願いいたします。

日	曜	主な行事予定
12/2	金	全校縄跳び検定
5	月	第2回計算・漢字コンテスト
7	水	全校参観日 家庭教育学級
8	木	読み聞かせ会
19	月	学区巡回
20	火	子どもを語る会
21	水	給食終了
22	木	2学期終業式
1/13	金	PTA通学路の除雪作業 13:30~
16	月	3学期始業式 安全点検 PTA登校指導~19日
17	火	給食開始
25	水	集金日 学力診断テスト~26日
26	木	浦町中学校体験入学



年末年始を安全に楽しく

11/18 「おはなしかい」



本校の読み聞かせボランティアの方々やNP O法人うれし野図書館(盛岡)の皆さん、総勢25名が参加し、本校にて低中高学年別に「おはなしかい」が開かれました。お話の世界に入り込み、つぶやいたり、語りかけたり...時にはゆかいなお話にみんなが大笑い...ほのかな絵本、ダイナミックな絵本...子どもたちの興味や関心が高まり、読書に親しむきっかけともなる貴重な時間となっています。



堤町交番所長さんのお話

11/15 不審者対応訓練

4階の音楽室に避難した全校児童

堤町交番の皆さんには、お話や不審者の役などご協力をいただき、ありがとうございました。今後も「いざという時の行動の仕方」を折りに触れて確認し合うとともに、避難訓練での繰り返し指導などを通して、子どもたちの危機意識を高めていきたいと思っております。



11/29 浪打中学校での体験入学
中学校生活に期待が膨らむ6年生



幼(保)・小・中との交流活動

※7月には1・2年生が青森保育所の年長組さんとダンスや縄跳び運動、校舎の見学を通して交流活動を楽しみました。

※11月29日には6年生を対象に中学校入学に伴う学習環境や生活環境の変化によって生ずる様々な課題の解消に向けて、進学先の中学校で体験入学が行われました。1月26日には浦町中学校においても実施されます。

《 作品展入賞者 》

★硬筆展	入選	4年	□□	生利
★文集あおもり				
作文	— 準特選	5年	□□□	早紀
詩	— 入選	1年	□□	三大
		2年	□□□	渚月

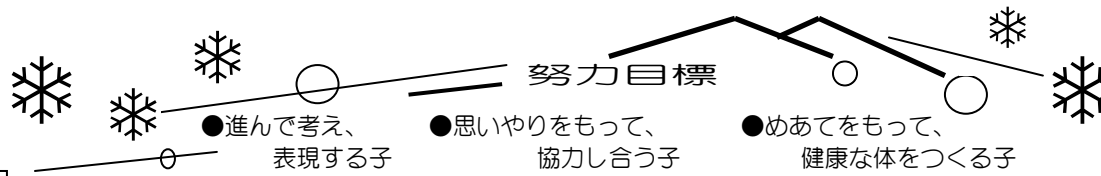
★家庭科作品展	(5年)	(6年)	
	【金賞】	□□佳乃	□□優衣
	【入選】	□□早紀	□□和
	□□涼雅	□□椋太	
【奨励賞】	□□里桜		

★棟方志功賞版画展
【銀賞】 5年 □□涼雅
【銅賞】 3年 □□咲希
【入選】 2年 □□汐里
4年 □□裕芽

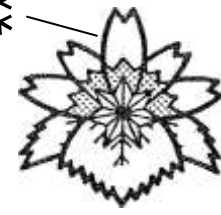
★日専連児童版画コンクール
【銅賞】 6年 □□和
【入選】 2年 □□□□渚月
3年 □□駿巨
5年 □□葵朱
5年 □□尊留

★小・中学校美術展
版画の部【入選】
3年 □□竜陽
6年 □□凷大
6年 □□□椋乃
デザインの部【佳作】
3年 □□駿巨
3年 □□澗
6年 □□和
6年 □□優衣

版画の部【佳作】
1年 □□伎良
1年 □□季和
2年 □□東流乃
2年 □□日南子
3年 □□実桜
4年 □□大樹
4年 □□桐子
5年 □□□波南
5年 □□涼雅



青森市立荻町小学校だより



荻町

平成24年2月1日 No.8 【電話 734-2004】

この一年間を振り返って

校長 鹿内 裕明

今年は積雪が多く、除雪には学校ばかりでなく、ご家庭でもご苦労されていることと思います。始業式前には保護者の皆さんや地域の町会長さんたちのご協力で子どもたちの通学路が確保され、安心して3学期がスタートできたことはとてもうれしく思います。心より感謝申し上げます。

さて、本校の教育活動（学校目標）を振り返ってみました。

○進んで考え、表現する子

荻小タイム（朝の時間）の活用や家庭学習の習慣化、漢字・計算コンテストの実施など、学力保障に関わる取り組みにより子どもたちへの学習意欲が高まり、粘り強く学習を進める態度が向上してきています。校長たよりでも紹介しましたが、本校では県学習状況調査の通過率では、県・市の平均よりも10ポイント以上もよい結果をだしています。

（算数 市の平均 72.4% 県の平均 71.7% 本校 85.6%）

○思いやりをもって、協力し合う子

各行事（運動会や学習発表会等）、集会活動（委員会発表等）、縦割班（清掃等）の活動では子どもたちは責任をもって自分の役割を果たし、協力して活動する場面が多く見られました。これらの活動の中で、教師が子どものよさを認め、紹介することで互いのよさに気づき、認め合う雰囲気がつくられてきています。

○めあてをもって、健康な体をつくる子

各学級のマラソンカードなどを見ると、めあてをもってなわとびやマラソンに取り組む子どもたちが増えてきています。避難訓練などの安全指導をきめ細かく実践してきていますが、今後、学校外での安全に対する意識の喚起が必要であると考えます。

（体育デーでは小規模校ながらたくさんのお褒めがありました。）

また、学校関係者評価や保護者アンケートについても概ねよいという結果がでています。このことを踏まえ、来年度の教育計画を作成していきたいと思っています。

なお、こまやかな学校評価については保護者集会で説明する予定になっています。

1月20日 冬季の避難訓練

第4回避難訓練は1階ボイラー室からの火災を想定して行いました。本校は冬季間は積雪により校庭に避難できないため、正面玄関前を避難場所としています。避難場所の除排雪は1月13日に皆様のご協力で行うことができました。訓練当日、児童は内履きで外へ避難し、雪上での安全な行動の仕方を練習することができました。

ご家庭でも火の扱いや冬季の避難について話し合ってくださいと思います。



玄関前に真剣に避難する全校児童

通学路・避難場所の確保

1月13日



除雪について報道機関からインタビューを受ける立石PTA会長さん



子どもたちの安全を願って

始業前の児童による除雪ボランティア

登校指導をはじめ、放課後も子どもたちへ温かく声掛けをしていただき感謝いたします。学校では今後も安全指導を継続するとともに、学区巡回を実施しますが、保護者や学区の皆さんも危険箇所等にお気づきの際は、学校へご一報くださるようお願いいたします。

1月27日 「食育出前授業」【1・2・3・4年】



JA全農あおもり主催の「青森いきいきやさい隊」が紙芝居やクイズ、歌や踊りを通して食事の大切さに気づかせ、農業への興味と理解を深めてもらうことを目的とし、授業をしてくださいました。



登校指導(1月16日～19日)

歩道や交差点は雪のため見通しが悪く、路面が凍結しているため、時間に余裕をもって行動できるよう励ましてほしいと思います。

校庭の一部を開放

スキー学習を実施しているため、校庭はとても狭くなっていますが、バックネットの内側部分を地域の方々の排雪場所として開放しています。なお、スノーダンプ程度の道具を使用した排雪となります。また、作業時には安全に注意してくださいお願いします。

日	曜	2月行事予定
1	水	安全点検・外国青年来校(15・29日)
2	木	5・6年「はたらく心」出前講座 読み聞かせ会(9・16・23日)
6	月	スキー教室(4～6年:モヤヒルズ)
8	水	雪上運動会(1～3年:3・4校時)
15	水	集金日・PTA役員会 18:30
16	木	委員会組織会・浪打中入学説明会
17	金	全校なわとび検定
20	月	学校評議員会 10:00 職員会議・子どもを語る会
21	火	入学説明会
22	水	全校参観日
24	金	委員会引継式・学区巡回
25	土	ジュニア卓球大会 7:45

日	曜	行事予定
3/5	月	6年生を送る会
8	木	午前学習・定例職員会議
17	土	卒業証書授与式
19	月	振替休業日
23	金	午前学習・給食終了・学区巡回
26	月	修了式・離任式
4/6	金	入学式準備(新6年児童出校 13:00)
4/9	月	新任式・始業式・入学式

努力目標
 ○進んで考え、表現する子
 ○思いやりをもって、協力し合う子
 ○めあてをもって、健康な体をつくる子



青森市立莨町小学校だより

莨町

平成24年3月5日 No.9【電話】734-2004

感謝の心

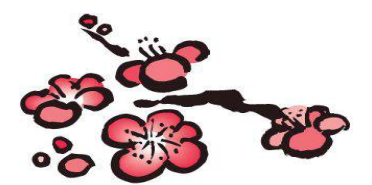
校長 鹿内 裕明

3月になってもたくさんの雪が積もったままですが、春の息吹が少しずつ感じられるようになりました。心配していたインフルエンザの影響も少なく、本校の子どもたちは元気よく1年間のまとめに取り組んでいます。2月上旬、横浜町で豪雪による車の立ち往生がありました。その時、車にいた数百人の人たちが近くの公民館などに避難し、難を逃れたということがありました。それはその地域が普段から人々のつながりができていたから迅速にできたということを知りました。地域の消防団とそこに住んでいる人たちが力を合わせ、避難場所の開設や誘導を行い、また、的確な情報を役場に流していたのです。普段からの人と人のつながりがいかに大切かということに改めて感じました。子どもたちも保護者の皆さんばかりでなく教職員や地域の皆さんと関わりあいながら大きく成長し、絆を深めていくのではないかと思います。

中学校に進学する6年生の子どもたちが、今までお世話になった方々に感謝の気持ちを表しています。6年生は心身ともに大きく成長したのは、自分の周りのいろいろな人のお陰だということを知ったのです。とても素晴らしいことだと思いました。私は6年生の姿を見て大切な八つの心（前年紹介・「はい」という素直な心など）を思い出しました。この心は感謝（思いやり）の気持ちから生まれたものだと思います。子どもたちにも（私自身も含め）この1年間を振り返る時には、自分の両親をはじめいろいろな人との関わりが自分を成長させたんだということを考えさせ、新しい学年に進級させていきたいと思っています。

最後に本校教育活動にご理解とご協力をいただいた地域の皆様や保護者の皆様に感謝申し上げます、本年度最後のことばといたします。

※ホームページをご覧ください。
 （青森市立莨町小学校で検索）



- ★県下小・中学生
あおり版画まつり
【入選】
3年 □□聡美
6年 □□優衣
- ★青森市小学校
おはなし会
【優良賞】
5年 □□□早紀
【入選】
5年 □□葵朱



(2/24) 委員会活動引継式
感謝と在校生の活躍を期待して...

- ★共同版画制作 6年 14名 「楽しかった修学旅行」 ☆指導者: 教諭 柴田さおり
- | | | | | |
|-------|------|------|------|-------|
| □□信之介 | □□優衣 | □□優斗 | □□大 | □□諒亮 |
| □□和 | □□匠 | □□棕太 | □□滉大 | □□□稜乃 |
| □□大希 | □□舞弥 | □□大門 | □□浩輔 | |

祝卒業

平成23年度 第84回卒業証書授与式
 平成24年3月17日(土) 午前10時~

卒業記念 お茶会 (3/1)



桃の節句...香ばしいお菓子、お抹茶...お作法やお道具などについてお話をいただいた、心なごむお茶会でした。今村さん・小宮山さん・神さん・三上さん、ありがとうございました。



読み聞かせ会 (2/16)

3年間にわたって、いつも心温まるお話で読み聞かせのすばらしさを伝えてくださった高橋さ 樋、樋口さん、佐々木さん、坪田さん、織田さん、ありがとうございました。

- (2/2) 5・6年
「はたらく心を
はぐくむ出前授業」
- 「青森県労災・能力開発課職員」

地域や保護者の皆様のたくさんのご支援に感謝いたします。

気がゆるみがちな学年末学年始休業中においても子どもたちが安全に過ごし、希望をもって進学、進級ができるよう、皆様の温かな声掛けをお願いいたします。



(2/3) 地域のお祭り 節分祭

第2回学校評議会(2/20) 本年度の教育活動の成果や課題、保護者や地域代表者のアンケート結果、学習状況調査結果、地域との連携等について話し合いを進めました。評議員の方々からは、学区内での児童の様子、話し合いの力を育成するためには聞き方の指導が基本であること、また漢字や計算コンテスト等を粘り強く継続することの大切さ、災害時の地域の状況や対応等についてご意見や感想をいただきました。学校評議員の工藤さん、奈良岡さん、杉田さん、ありがとうございました。次年度も本校の特性を十分に生かした教育活動を推進していきたいと思っています。